

# 第11回 全日本学生ドイツ語弁論大会 実施要項

## 記

- 日 時：2010年(平成22年)12月4日(土) 午後1時00分より
- 場 所：京都外国語大学 171教室
- 主 催：京都外国語大学
- 後 援：大阪・神戸ドイツ連邦共和国総領事館、オーストリア大使館、ゲーテ・インスティトゥート京都、ゲーテ・インスティトゥート大阪、在日ドイツ商工会議所、毎日新聞社、京都日独協会
- 協 賛：ルフトハンザ ドイツ航空、㈱三修社、マンハイム大学、ドレーズデン工科大学、チューリヒ大学、ザルツブルク大学
- 出場資格：大学・短期大学在籍者で、以下のいずれかに該当する者は除く。
  - 1) ドイツ語を母語とする者
  - 2) ドイツ語で授業を行う教育機関(小、中、高等学校)に1年以上通った者、もしくはドイツ語圏での在住が1年を越える者★第三者による証明書の提出を求めることもある。
- 演 題：自由(但し、本人によって作成された未発表のものに限る)
- 制限時間：5分間
- 申込締切：10月25日(月) 必着(メールによる申込が望ましい。郵送も可)
  - \*氏名(漢字とローマ字)、年齢、住所、緊急連絡先(携帯電話、メールアドレス)、所属大学名・学部・学科・学年、演題(日本語とドイツ語)を明記し、弁論要旨(日本語1,000字以内)を提出すること。(メール文に直接記載、Word文書等の添付いずれも可)
  - \*応募者が多数の場合は、ドイツ語の原稿審査(11月中旬頃)により出場者の人数を一校あたり上限3名とする。
- 選考方法：演説の内容、表現力、発音、抑揚、暗記力等により、弁論の結果を総合して入賞者を決定する。なお、大会当日はプロンプターをつけるが、暗記を前提とする。
- 審査員(予定)：大阪・神戸ドイツ連邦共和国総領事館(2名)、ゲーテ・インスティトゥート京都(1名)、ゲーテ・インスティトゥート大阪(1名)
- 賞 品：ヨーロッパ往復航空券(協力:ルフトハンザ ドイツ航空)、語学研修(ゲーテ・インスティトゥート)、図書券など
- 交通費：近畿地方2府4県(大阪府、兵庫県、京都府、滋賀県、奈良県、和歌山県)を除く遠方からの出場者には、現金で全額支給される。

お申し込み/お問い合わせ先

〒615-8558 京都市右京区西院笠目町6

京都外国語大学ドイツ語学科

(郵送の場合は「弁論大会応募書類在中」と朱書きして下さい)

E-mail: [doitsu-benron@kufs.ac.jp](mailto:doitsu-benron@kufs.ac.jp)

Tel: (075) 322-6157・6155 (大会実行委員:菅野・筒井)